



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨ランチ 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12  
TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

## 主 題

国際会長 Philip Mathai (インド)「世を照らす光となろう」( Be the light of the world )  
アジア地域会長 Oliver Wu (台湾)「歳月はYsをワイズ(賢者)にする」  
西日本区理事 成瀬晃三(名古屋クラブ)「先頭に立ってワイズの光を輝かそう。クラブで、地域で、国際社会で」  
六甲部部长 上野 恭男(芦屋クラブ)「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう」  
クラブ会長 大田 厚三郎 「設立の初心に戻り、一歩から踏み出そう」

西日本区強調月間 YMCAサービス・ASF

今YMCAに必要とされているワイズの支援とは何か。  
ともに考え行動しましょう。

下村 明子 Yサ・ユース事業主任(名古屋グランパスクラブ)

## 今月の聖句

明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。  
その日の苦勞は、その日だけで十分である。

新約聖書 マタイによる福音書 6章34節

## 2013年 4月 例会

日 時 4月16日(火) PM6:30 -  
場 所 三宮、神戸YMCA、4階、「サイコー亭」  
開会点鐘  
ワイズソング  
聖書朗読  
祈祷  
ゲスト紹介  
講義 「次期クラブの活動計画を共に考える」  
講師 大田 厚三郎メン  
報告  
会 食  
閉会点鐘

【例会にはブリテンをご持参下さい。】

## 3月のデータ

在籍会員数	13名
例会出席者数	6名
うち会員数(事務例会含む)	5名
会員出席率	38.5%
メネット・コメント数	0名
ゲスト・ビジター数	1名
ファンド(これまでに西日本区へ総金した額)	
・ Yサ・ユース	21,000円
・ FF	1,600円
・ CS	10,500円
・ BF 切手	321円 + 3,600円
・ TOF	5,200円
・ ロールバックマラリア	4,000円
・ 東日本復興支援基金(ヘキサゴン)	7,000円

誕生日おめでとうございます!

(4月のお誕生日)

なし

## 2013年 3月例会 報告

日 時 3月17日(火) 18:30~21:00  
場 所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭  
出席者 会員：メン：大田厚三郎、小澤昌甲、加茂周治、野口善國、吉田昌義  
メネット：  
ビジター：山崎泰男(宝塚クラブ)

内 容 ワーク 「神戸西クラブの会員意識について 六甲部EMC研修から学ぶ」  
講師 小澤 昌甲 ワイズ

3月例会は、年度末ということで、仕事の都合がつかず、現役の会員の出席が少なかったため、出席者5名という寂しい会でした。ビジターの山崎ワイズには申し訳なかったことです。

内容的には、昨年秋の六甲部EMC研修会で使用された教材を使い、会員のクラブに対する参加意識について学びました。A定例会のあり方、B企画例会(第2例会=事務例会)のあり方、Cクラブ運営について、D財政面について、E人材育成について、の5項目について、各6問の質問が設定されており、各質問に対して ~ の内容を選択するようになっており、その結果をクモの巣状のグラフに記入していきます。その結果、5項目が万遍なくできているクラブは円に近い図形になるのですが、神戸西の場合は、「D財政面について・E人材育成について」が低い評価となりました。

会員の高齢化が進む中で、人材確保は緊急を要する課題であり、財政面にも影響を与える問題です。

どうすれば、魅力のあるクラブになるのか、真剣に考える時であると思います。

4月例会においても、次年度活動計画づくりの提案がありますが、楽しく・魅力のあるクラブであるためには、何をすべきか。考えていきましょう。

### 《4月例会に向けて、アンケート実施》

クラブ運営について、同封の「2013年 14年 クラブでのやりたい役割」のアンケートにお答え下さい。会員全員(特別メネットも含む)が、クラブの役割に付いていただきますので、4月例会に持参していただくか、FAX送付(大田 078-734-7606)を、4月15日までをお願いします。

## 今後の日程

### 4月例会

日 時 4月16日 18:30、  
場 所 神戸YMCA、サイコー亭  
内 容 「次期クラブの活動計画を共に考える」  
発題者 大田厚三郎ワイズ

### 4月事務例会

日 時 4月23日(火) 19:00~20:00  
場 所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503会議室

### 5月例会(昇天者例会)・・・日程変更です。ご注意ください。

会員の昇天者を記念する例会。広瀬卓三さん、松本恒司さん、宮田一雄さん、荒木 潔さん、中畑 朗さんを偲び礼拝と思い出を語りあう会にします。

日 時 5月14日(火) 18:30

場 所 神戸YMCA、サイコー亭

### 5月事務例会

日 時 5月28日(火) 19:00~20:00

場 所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503会議室

### 6月例会

日 時 6月18日 18:30、

場 所 神戸YMCA、サイコー亭

内 容 仮題「里親の現状と問題点」

講師 橋本 明氏(家庭養護促進協会事務局長)

### 6月事務例会

日 時 6月25日(火) 19:00~20:00

場 所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503会議室

## 他クラブ 周年行事等の案内

### 芦屋クラブ15周年記念講演会

日 時 4月21日(日) 14:00~16:00

場 所 ラポルテ・ホール( JR芦屋駅改札口をそのまま北側へ。ラポルテ本館3階)

講 演 「さかずき(杯)が溢れる人生」 講師 ルース・M・グル ベル 氏

(関西学院社会学部教授、関学学院長)

コンサート: プティ・タ・プティ(神戸女学院音楽学部声楽専攻OGのコーラス)

### 宝塚クラブチャーター25周年記念例会

日 時 5月25日(土) 11:00-15:30

場 所 宝塚ホテル「宝珠の間」

内 容 記念式典、

記念講演会 細川佳代子氏「インクルージョン社会をめざして」

(細川元首相夫人、スペシャルオリンピックス日本設立)

例会費 9,000円

申込〆切は4月末。参加希望者は大田まで。

### 宝塚YMCAチャリティバザー

日 時 6月1日(土) 11:00-14:00

場 所 カルチェヌーボ宝塚 逆瀬川(旧アピア3)1階フロア

## お知らせ

### 2013年アジアユースコンボケーション(AYC)参加者募集(〆切4月30日推薦書必着)

日 程 2013年7月31日(水)~8月4日(日)

会 場 フィリピン・マニラ

年 齢 15歳~30歳の青年(7月31日現在)

参加費用 10万5千円(概算、関空発着)

募集人数 各部1名(西日本区10名)。募集人数に達し次第締め切る。

## 西日本区メネット国内事業・六甲部

### そっと人に寄り添う「こころのケアを考える」講習会

日 時 4月20日(土) 13時~17時  
場 所 神戸YMCA、チャペル  
講 師 宗方 比佐子氏(金城学院大学 多元心理学科教授)  
光永 尚生氏(仙台YMCA総主事、YMCA復興支援活動担当スタッフ)  
対 象 高校生以上、どなたでも。  
参加費 無料  
主 催 西日本区メネット事業、神戸YMCA  
問合せ先 西神戸YMCA・西田勉(078-793-7402)

### 大阪西クラブ「木器窯スプリングフェスタ」の開催案内

日 時 4月29日(祝・月) 11:00-15:00  
場 所 三田市木器709-37 田中和人様工房、電話:0797-69-1225  
受付:11:00、開会:12:00  
会 費 大人 8千円(お土産付)、中高生 4千円(お土産なし)、小学生 無料  
送 迎 JR福知山線「新三田駅」から木器まで送迎バスを用意。一人往復1千円。  
10:30にお迎え。  
申込先 4月20日までに、谷正一メン(大阪西クラブ)  
(電話06-6568-1261、FAX06-6568-3608)  
Eメール [e-wood@gol.com](mailto:e-wood@gol.com) 携帯090-3719-3878

### 第16回西日本区大会

日 時 6月22日(土) 13:00~23日(日) 12:00  
会 場 名古屋能楽堂  
登録費 メン20,000円、メネット18,000円  
登録開始 2月1日より。

### 第16回東日本区大会

日 時 6月8日(土)~9日(日)  
会 場 花巻温泉・ホテル千秋閣  
登録費 16,000円(メン・メネット)

### BFからの「使用済み切手」のお願い

使用済み切手を集めます。毎月の例会時に封筒のままご持参下さい。

1月末に、今までの集めた分を西日本区に送付し、BF切手(488グラム)321円に換算されました。  
引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 会計からのご連絡

\*例会時に2012年度第4四半期(4月~6月分)の会費9千円の納入をお願いします。  
郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、山田喜代子メンまで  
記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

## 「神戸YMCA マンスリーレポート」から

今年は早くも桜の季節を迎えています。三宮会館に近い生田川の桜もまもなく見頃の時となりました。神戸 YMCA では春休みの特別プログラムの時期となり、余島キャンプやスキーキャンプなどが実施されていきます。3月の出来事についてご報告いたしますので、お目通しください。

### 1. 卒業式、卒園式挙行

3月にそれぞれの園、部署、プログラムで今年度の終了の時を迎えました。学校関係では、去る3月7日(木)に専門学校日本語学科が、8日(金)に専門学校ホテル学科とフィットネス&スポーツ学科が、11日(月)に高等学院が卒業式を挙行了しました。日本語学科では47名が卒業し、多くの人が大学や専門学校に進学していきます。また、専門学校他学科では22名が卒業し、ほとんどが就職し、社会人として巣立っていきます。残念ですが、今回がフィットネス&スポーツ学科の最後の卒業式ということになりました。現在の職員の中にも何人も卒業生が良い働きをしてくださっているので残念ですが、開設以来25年の歴史を刻んだことになりました。高等学院では33名の卒業生で、大学などへの進学や就職など、それぞれの進路に向かって巣立っていきました。毎年のことながら、卒業生一人ひとりのスピーチには感動しました。

13日(水)には、西宮つとがわYMCA 保育園で記念すべき第1回の卒園式が行なわれ、2名だけの卒園式でしたが、これもまた感動的で、2人にとっても忘れられない式になったことだと思います。9日(土)にはYMCA 保育園で、14日(木)は西神戸YMCA 保育園と神戸YMCA ちとせ幼稚園で、15日(金)には西宮YMCA 保育園と西神戸YMCA 幼稚園で卒園式が行なわれました。

また、各プログラムでは修了式や修了の時を迎え、またボランティアリーダーの感謝会など締めくくりの時を感謝と激励の気持ちをもって過ごしました。それぞれの豊かな時に感謝いたします。

### 2. 東日本大震災、2年目の「その日」

3月11日(月)に、未曾有の大災害となった東日本大震災から丸2年の日を迎えました。神戸YMCA 各部では亡くなられた多くの方々の御霊の平安を祈り、また被災地の復興を願って「祈りの時」を過ごしました。

震災支援のリーダー会、各ワイズメンズクラブを中心に、ボランティア、スタッフが結集し、街頭募金を10日(日)、11日(月)と行なってくださり、多くの募金が与えられました。特に10日の午後は暖かかった午前とうって変わって冷たい雨混じりの荒天となり、寒い中、奉仕をしてくださいました。応援くださった皆さんに感謝いたします。

また、「3.11 揚がれ! 希望の凧」を今年も開催くださって、9日(土)には宝塚ワイズメンズクラブが主催して武庫川河川敷で行なわれました。10日(日)にも神戸ポートワイズメンズクラブが主催して須磨海岸で予定されていましたが、荒天のために中止となりました。思いは東北に飛んで行ったと思います。

関連して、3月2日(土)には神戸ポートワイズメンズクラブが主催して、日本聖公会聖ミカエル教会において、神戸YMCA のハンドベルグループの一つであるディンドンリンガーズの演奏会が行なわれ、200名以上の聴衆が集り、収益の一部が東日本大震災のために捧げていただきました。春休みには被災児童のためのキャンプなどが行なわれ、神戸YMCA としての取り組みが継続されていきます。

### 3. 第30回タイ・ワークキャンプ実施

第30回を数えるタイ・チェンマイYMCA との協働のワークキャンプが去る3月14日(木)から26日(火)まで開催され、無事帰国いたしました。今回は引率者の山本正高さん(ウエルネスセンター学園都市)を含んで6人という少ない参加者でしたが、タイ北部、ミャンマーとの国境に近いメーホンソン県メーサリアン郡のファイサイスクールという村の学校にインフォメーション・テクノロジー・ラーニングセンター(IT学習センター)を建設するワークを行ないました。毎回のことではありますが、チェンマイYMCA の周到な準備のおかげでワークはスムーズに行なわれ、日本からの参加者、チェンマイのユース、ラオスからのユースが共に協働し、友好の施設が完成したようです。参加者はその間、ホームステイや見学などを通してタイの文化や人々と交わり、大きな糧を得て帰国しました。

神戸とチェンマイのYMCA は、このワークキャンプ30回を記念し、過去を振り返り、未来を望むために、9月13日(金)から18日(水)まで記念ツアーを実施する予定です。多くの皆様に参加いただきたいと願っています。

#### **4. 神戸サイコー亭、営業終了**

古くは神戸 YMCA のホテル事業部の一部として、そしてこの 10 年は「神戸サイコー亭」として長年、三宮会館内のレストランを営業していただきましたが、この 3 月末をもって閉店されることになりました。理事会をはじめ種々の会議には食事を提供していただき、皆さんに大変喜ばれました。社長の仁科さんや谷本さんは 30 年以上、職員として、また独立されてからも献身的に食事の提供に尽力していただきましたが、この度、閉店を決意されました。折しも三宮会館再開発のタイミングとも重なり、今後は三宮会館内には食事提供の場はなくなることとなりました。正式には 3 月 19 日（火）でランチの提供は終了し、3 月末までの会議や 3 月 31 日（日）のイースターの芋粥は提供して下さることとなっています。長い間のご尽力に心から感謝いたします。

#### **5. 常議員会、理事会など開催**

去る 3 月 18 日（月）に神戸キリスト教青年会（神戸 YMCA）の第 3 回常議員会が開催され、2013 年度の全体方針や各法人の方針計画などが報告されました。特に三宮会館再開発についての進捗を報告しご意見を伺いました。

また、去る 3 月 21 日（木）には社会福祉法人神戸 YMCA 福祉会の理事会・評議員会が、3 月 22 日（金）には学校法人神戸 YMCA 学園の理事会・評議員会が開催され、それぞれに 2013 年度の方針計画及び予算について、また就業規則などの諸規程の改定などが審議され決議しました。特に両法人共に 2015 年度から実施される新法に基づく（仮称）認定子ども園への対応や、地域社会の課題として「子どもの貧困」や「障がい児ケア」についても話題となりました。各法人で新しい取り組みも検討されていきます。

#### **6. 春の余島、スキー、春プログラム開催へ**

毎年のことですが、私はこの時期に余島を訪れます。ロータリークラブが主催する青少年指導者養成セミナー（ライラセミナーと言います。）に出席のためにです。いつもは寒いこの時期の余島ですが、今年は随分と暖かく、桜がほころびかけていました。高松では満開で、神戸でも 3 部咲きという程度でしょうか？ このライラセミナーは今井鎮雄顧問が総主事の時代から始まり、今回で 35 回、ずっと余島で開催されています。今年もセンターが満室状態で、ロータリークラブから推薦された青年リーダーやロータリアンで盛況でした。講師は元神戸 YMCA 主事で JOCS 総主事の大江 浩さんとロニー・アレキサンダーさん（国際委員）で、参加者には多くの学びが与えられたようでした。

春休みには余島をはじめ、サッカー合宿やスキーキャンプ、水泳や鉄棒などの特別講習会などが行われますが、特に余島では同盟主催による東日本大震災で両親を失くした子どもたち 13 名のグリーンケアキャンプ（「スカイキャンプ」という名称です。）が 3 月 26 日～30 日の予定で行なわれますし、3 月 29 日から 4 月 2 日の余島冒険キャンプには神戸西ロータリークラブの招待によって福島の子どもたちが参加することになっています。それぞれに思い出に残る楽しい春であってほしいと願っています。

#### **7. 今後の予定**

##### 1) 127 周年創立記念日礼拝

1886（明治 19）年に発会してから 127 年を迎えます。是非、ご出席ください。

日 時：5 月 8 日（水）午後 6：30～8：30

場 所：神戸 YMCA チャペル

メッセージ：「神の呼びかけに応える YMCA」

山本俊正氏（関西学院大学宗教主事・神戸 YMCA 国際委員）